

様式2【発表概要の記入用紙】

応募者名 黒木 正志	活動や事業の名称または発表のテーマ 浦之名川における魚道整備について ～産官学連携により魚がのぼりやすい魚道を目指して～
---------------	--

■発表の概要 ※表現方法は自由ですが、必ず活動や事業のアピールポイントをご記入ください。

<魚道の整備状況>

着手前



床止工 (h=0.9m) により連続性が分断され魚の遡上を妨げていた

完成



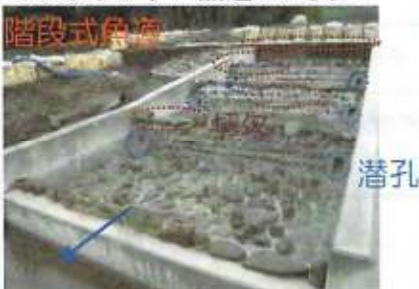
現況滞筋位置 (床止中央) に階段式魚道と粗石付スロープ式魚道を整備

<産官学連携による取組>

設計時や施工前、施工中において、宮崎大学農学部神田教授、内水面漁業協同組合の方々々にアドバイスを受けながらの魚道づくり (植石 (仮置) 後の現地検討会により細部の見直し)



<のぼりやすい魚道の工夫>



遊泳魚を対象とした階段式魚道  
魚道内に玉石を配置し自然の河床に近似、底面流の流速低下等



既設床止切欠部のラウンディング  
数種の水深パターンの試み  
(10~20cm)



切欠部のラウンディング、玉石の配置により剥離流の発生を抑制



底生魚等を対象にした粗石付スロープ魚道



減勢プール

魚道を円形に配置することで場所によって流況が異なり、魚類は遡上可能な部分を選択することができる

減勢プールと粗石の配置で静穏域をつくり休息場所を確保

ヨシ草を植え込み隠れ場を確保

※ 2012年7月24日(火)必着、メール・郵送にて事務局までお送り下さい。